

## 代継会館と千代里会館の再編等の考え方

### 1 概要

代継会館を千代里会館に移転し、規模縮小・集約化する方針を定めます。

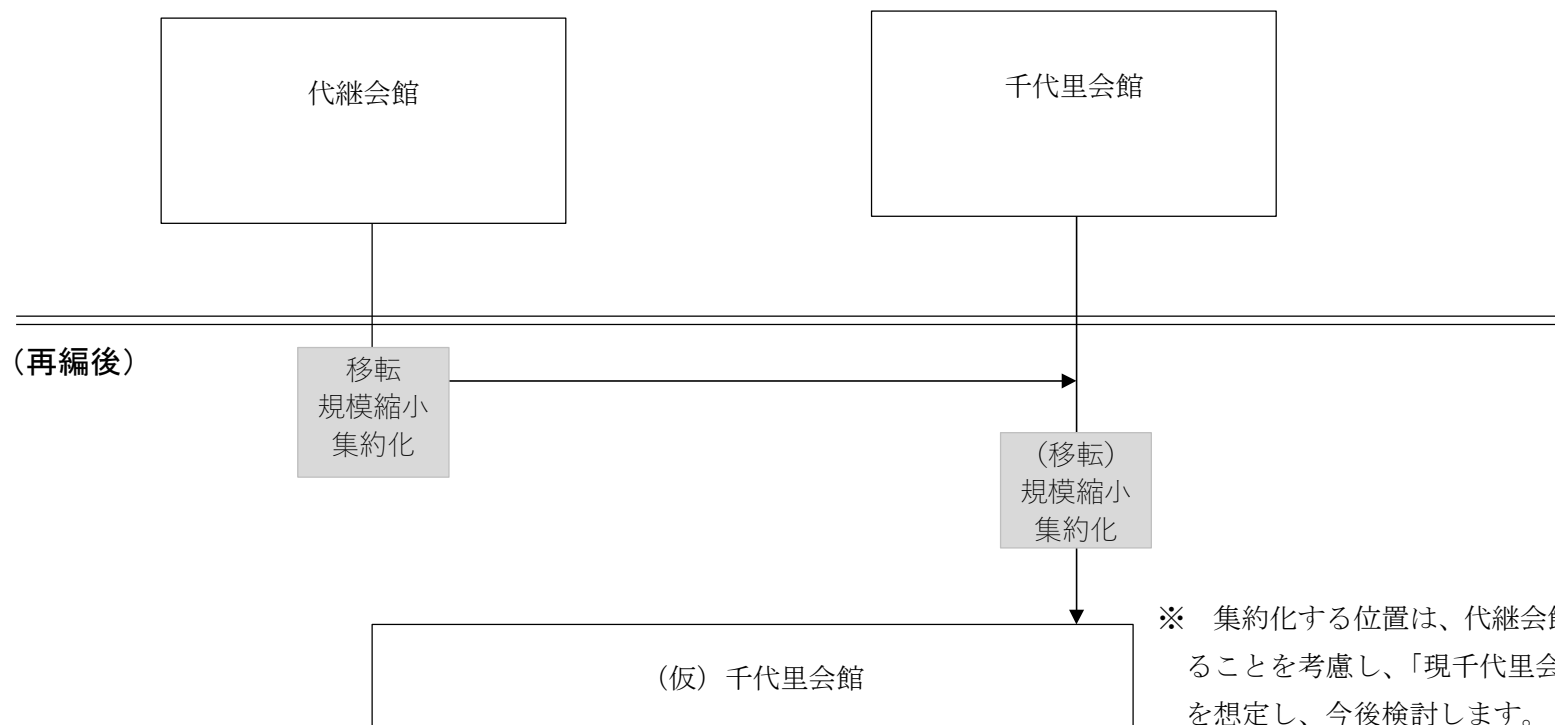
※ 集約化する位置は、代継会館敷地が浸水想定区域であることを考慮し、「現千代里会館敷地」か「新事業用地」を想定し、今後検討していきます。

※ 現在の代継会館の建物については別途検討します。

※ 集約化する位置が新事業用地となった場合、現在の千代里会館の建物については別途検討します。

### 2 再編等のイメージ

(現状)



※ 集約化する位置は、代継会館敷地が浸水想定区域であることを考慮し、「現千代里会館敷地」か「新事業用地」を想定し、今後検討します。

### 3 再編等の方向性の内容（施設ごと）

個別施設計画を基に再編等の方向性の選択肢を設定し、「①床面積の縮減の度合い」「②利便性への影響の度合い」「③機能重複の解消の度合い」「④コストの低減の度合い」「⑤避難所、投票所などの重要な機能への影響の度合い」を評価し、採用する再編等の方向性を選定しました。

施設名称	個別施設計画を踏まえた 再編等の方向性		再編等に関する実施計画（案）		
	選択肢 1	選択肢 2	採用した 再編等の方向性	同時に行う対応	理由など
代継会館	移転・規模縮小・集約化 （浸水想定区域に位置するため、近隣施設と規模縮小して集約化）	移転・規模縮小 （浸水想定区域内であるため、新たな市有地を確保して移転し、単独で規模縮小）	移転・規模縮小・集約化	—	「移転・規模縮小・集約化」が「移転・規模縮小」と比較して、「②利便性への影響の度合い」の評価が低かったものの、「①床面積の縮減の度合い」「③機能重複の解消の度合い」の評価が高かったことから、再編等の方向性として採用しました。 ※ 現在の代継会館の建物については別途検討します。
千代里会館	移転・規模縮小・集約化 （規模縮小して近隣施設と集約化）	規模縮小 （現所在にて単独で規模縮小）	（移転・）規模縮小・集約化	—	「（移転・）規模縮小・集約化」が「規模縮小」と比較して、「②利便性への影響の度合い」の評価が低かったものの、「①床面積の縮減の度合い」「③機能重複の解消の度合い」の評価が高かったことから、再編等の方向性として採用しました。 ※ 集約化する位置が新事業用地となった場合、現在の千代里会館の建物については別途検討します。

■再編等に関する実施計画

令和7年12月

施設棟番号	B-12		所管部署	総務部	地域防災課	地域安全係
施設分類	大分類	市民文化施設	中分類	集会施設	小分類	コミュニティ会館
施設名称	代継会館					
所在地	あきる野市下代継693-1				敷地面積(㎡)	650.92
延床面積(㎡)	190.7		構造	RC造	建築年度	昭和48
					経過年度	52

計画期間	令和8(2026)年度～令和17(2035)年度					
①事業の概要	<p>設置根拠：あきる野市コミュニティ会館条例</p> <p>設置目的：地域住民の連帯意識を高め、生活文化の向上を図ることを目的とする。</p> <p>対象者：限定しない。</p> <p>サービスの概要：趣味やサークル活動、コミュニティ活動などを行う場として、会議室等を貸し出す。</p>					
②事業の現状	<p>・下代継町内会が町内会の会館として利用しており、ほとんどの利用が地元町内会や地元団体である。また、一般団体で定期的に利用している団体はなく、利用件数は少ない。</p> <p>・令和2年度と令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う公共施設の利用制限のため、臨時休館または営業時間の短縮などを行った。</p> <p>・利用者は、管理人へ電話し仮予約後、紙の申請書において利用申請している。</p> <p>・本施設は、元々、老人福祉法に基づく施設「福寿園」として設置されたが、平成13年に所管換により、コミュニティ会館「代継会館」として運用開始となった。</p> <p>・施設川側南東部に観光トイレ設置。非課税地のため敷地の分筆は行っていない。</p> <p>・旧耐震基準施設だが、耐震診断の結果、構造耐震判定指標を上回っている。</p>					
③将来的な事業のあり方(方向性)	<p>・今後、更に高齢化が進む中で、全ての利用者に利用しやすい環境（ハード面、ソフト面）を整備し、高齢者のコミュニティ活動や地域コミュニティ（町内会・自治会）の活動の場を確保する。</p> <p>・利用申請方法をデジタル化し、利用者の利便性の向上、町内会・自治会と委託契約している会館の管理業務の軽減、職員の事務処理の負担軽減を図る。</p>					
④事業の課題	<p>・高齢者が利用しやすい施設への改修（和室のフローリング化（机と椅子での施設利用が出来る）などのバリアフリー化）</p> <p>・会館の管理・貸出業務の効率化（デジタル化の推進等）</p> <p>・施設の老朽化</p> <p>・利用件数も少なく利用者も限られていて、またハザードマップ上浸水区域内であるため、近くにある千代里会館への統合を検討する必要がある。</p>					

⑤個別施設計画における施設の再編等の方向性 (令和3年6月時点)	再編等の方向性	移転・規模縮小・集約化／移転・規模縮小							
	保全の方向性及び実施時期の目安	大規模改修	令和8	建替え 又は 長寿命化改修	令和28	長寿命化後の建替え	—	(参考)建替え時 築年数	73
⑥再編モデル案検討のための施設特性整理	利用対象	市民一般			備考	・利用者は主に市民であるが、市民以外の利用も可能			
	需要傾向	利用需要低下傾向				・一般利用はほとんどなく、免除団体の利用が多い。 コロナ禍に利用が減少したが、その後、回復傾向にあり、コロナ禍前の60%まで回復している。			
	規模適正度	余剰スペースあり				・入浴設備があるが、現在は使用していない。			
	建物活用	多目的利用検討可能	○			・指定緊急避難場所として登録されている。 ・町内会専用の部屋がある。			
		複合化・集約化によるサービス水準の向上が期待される	○						
		設置目的と異なる使用状況あり	×						
		単独機能での建物利用が望ましい	×						
		賃貸借物件での運営も可能(市有物件での運営は必須ではない)	○						
		投票所機能	×						
		避難所機能	○						
	敷地所有	市有地							
	都市計画法規制	市街化調整区域							
	利用圏域	市全域							
広域化可能性	すでに広域化している			・市民以外の利用も可能としている。					
機能重複度	利用圏域に同種・類似施設がある(民間施設)	×		・市内に、学習等供用施設及びコミュニティ会館が13施設(代継会館を含む)ある。 ・近隣施設に千代里会館がある。(徒歩圏内)					
	利用圏域に同種・類似施設がある(国・都・市施設)	○							
	利用圏域に同種・類似施設はない	×							
⑦施策との関連性	関連施策	第2次総合計画第3章 第1節1「地域コミュニティの活性化」⑤各種団体の支援⑥地域コミュニティ団体の支援 第2節1「防災・消防対策の推進」①防災施設・設備等の充実 地域防災計画第1編第9章第2節「避難場所及び避難所の指定・安全化」							
	説明	市民等が生涯にわたり、目標を持っていきいきと生活できるよう、地域コミュニティの活性化及び生涯学習の推進に向け、活動の場を提供する。 災害発生前後において、地域の身近な防災拠点として、指定緊急避難場所に指定されている。							
⑧再編等の方向性及び修繕・改修等の考え方	【方向性】				(同時に行う対応)				
	移転・規模縮小・集約化				廃止				
	【再編方針】				【修繕・改修】				
	・代継会館を千代里会館に移転し、規模縮小・集約化				・再編するまでの間、施設の老朽化や定期的な点検・診断結果に基づき、実施する。				
⑨計画実行のスケジュール	想定実施年度	想定対策内容			想定実施年度	想定対策内容			
	令和8年度以降	・集約化する位置の検討			令和8年度以降	・未定 (再編等の方向性に沿った具体的手法による)			
⑩計画実行に当たっての留意事項	・集約化する位置は、「現千代里会館敷地」「新事業用地」を想定 ・現在の代継会館の建物については別途検討				—				
⑪計画実行後の課題	—				—				

■再編等に関する実施計画

令和7年12月

施設棟番号	B-2		所管部署	総務部	地域防災課	地域安全係
施設分類	大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	小分類	学習等供用施設
施設名称	千代里会館					
所在地	あきる野市上代継424				敷地面積(㎡)	998.48
延床面積(㎡)	531.77		構造	RC造	建築年度	昭和49
					経過年度	51

計画期間	令和8(2026)年度～令和17(2035)年度					
①事業の概要	<p>設置根拠：あきる野市学習等供用施設の設置及び管理に関する条例</p> <p>設置目的：市民生活の安定、文化の向上及び社会福祉の増進に寄与することを目的とする。</p> <p>対象者：限定しない。</p> <p>サービスの概要：趣味やサークル活動、コミュニティ活動などを行う場として、会議室等を貸し出す。</p>					
②事業の現状	<ul style="list-style-type: none"><li>・上代継町内会が1階休養室と倉庫を利用している。</li><li>・主な利用者は高齢者であり、定期的に利用する団体が多い。また、市の事業でも利用されている。</li><li>・令和2年度と令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う公共施設の利用制限のため、臨時休館または営業時間の短縮などを行った。</li><li>・利用者は、管理人へ電話し仮予約後、紙の申請書において利用申請している。</li><li>・借地であり、毎年度、賃借料が発生している。</li></ul>					
③将来的な事業のあり方(方向性)	<ul style="list-style-type: none"><li>・今後、更に高齢化が進む中で、高齢者を含めた、利用者が利用しやすい環境（ハード面、ソフト面）を整備し、高齢者のコミュニティ活動や地域コミュニティ（町内会・自治会）の活動の場を確保する。</li><li>・利用申請方法をデジタル化し、利用者の利便性の向上や町内会・自治会と委託契約している会館の管理業務の軽減、職員の事務処理の負担軽減を図る。</li><li>・地域の町内会・自治会と連携し、地元の会館を含め施設の活用を図る。</li></ul>					
④事業の課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・高齢者が利用しやすい施設への改修（エレベーターの設置、和室用の座椅子と専用テーブルの配置などのバリアフリー化）</li><li>・備品を整理するために、不要なものと必要なものを分け、段階的に整理する。</li><li>・会館の管理や貸出業務の効率化（デジタル化の推進等）</li><li>・施設の老朽化</li><li>・借地の解消（購入又は代替地へ移転を検討する必要がある。）</li></ul>					

⑤個別施設計画における施設の再編等の方向性（令和３年６月時点）	再編等の方向性	移転・規模縮小・集約化／規模縮小							
	保全の方向性及び実施時期の目安	大規模改修	平成２５	建替え 又は 長寿命化改修	令和１５	長寿命化後の建替え	—	(参考)建替え時 築年数	５９
⑥再編モデル案検討のための施設特性整理	利用対象	市民一般			備考	・利用者は主に市民であるが、市民以外の利用も可能			
	需要傾向	利用需要上昇傾向				・コロナ禍は、使用制限もあり、利用は減少したが、令和６年度現在、コロナ禍前の水準には及ばないものの、徐々に増加傾向にある。			
	規模適正度	余剰スペースあり				・町内会専用部分は余剰スペース活用 ・利用団体がニーズに合わせて部屋を選択している。 ・使用頻度は少ないものの、全ての部屋の利用がある。			
	建物活用	多目的利用検討可能		○		・指定緊急避難場所として登録されている。 ・町内会専用の部屋がある。			
		複合化・集約化によるサービス水準の向上が期待される		○					
		設置目的と異なる使用状況あり		○					
		単独機能での建物利用が望ましい		×					
		賃貸借物件での運営も可能（市有物件での運営は必須ではない）		○					
		投票所機能		×					
		避難所機能		○					
	敷地所有	全借地（有償）							
	都市計画法規制	市街化調整区域							
	利用圏域	市全域							
	広域化可能性	すでに広域化している				・市民以外の利用も可能としている。			
	機能重複度	利用圏域に同種・類似施設がある（民間施設）		×		・市内に、学習等供用施設及びコミュニティ会館が１３施設（千代里会館を含む）ある。 ・近隣施設に代継会館、楓ヶ原会館がある。 （徒歩・自転車移動圏内）			
		利用圏域に同種・類似施設がある（国・都・市施設）		○					
		利用圏域に同種・類似施設はない		×					
⑦施策との関連性	関連施策	第２次総合計画第３章 第１節１「地域コミュニティの活性化」⑤各種団体の支援⑥地域コミュニティ団体の支援 第２節１「防災・消防対策の推進」①防災施設・設備等の充実 地域防災計画第１編第９章第２節「避難場所及び避難所の指定・安全化」							
	説明	市民等が生涯にわたり、目標を持っていきいきと生活できるよう、地域コミュニティの活性化及び生涯学習の推進に向け、活動の場を提供する。 災害発生前後において、地域の身近な防災拠点として、指定緊急避難場所に指定されている。							
⑧再編等の方向性及び修繕・改修等の考え方	【方向性】				（同時に行う対応）				
	（移転・）規模縮小・集約化				—				
	【再編方針】				【修繕・改修】				
・代継会館を千代里会館に移転し、規模縮小・集約化					・再編するまでの間、施設の老朽化や定期的な点検・診断結果に基づき、実施する。				
⑨計画実行のスケジュール	想定実施年度	想定対策内容			想定実施年度	想定対策内容			
	令和８年度以降	・集約化する位置の検討			令和８年度以降	・未定 （再編等の方向性に沿った具体的手法による）			
⑩計画実行に当たっての留意事項	・集約化する位置は、「現千代里会館敷地」「新事業用地」を想定 ・新事業用地となった場合、現在の千代里会館の建物については別途検討				—				
⑪計画実行後の課題	—				—				